

2014

千年 今年の抱負



老後を感謝と趣味で



宮 島 正
(相田)
昭和5年生まれ

今日まで八十有余年間、地域の皆さん、職場の皆さん、村の役職の時の周囲の皆さんの御指導御協力、御支援があつて目的を果たす事が出来、いまの私があると感謝をしています。

今後今までの趣味を続けて老後を楽しんで過ごしたいと思つています。私の趣味は花を苗から世話をして、咲いた花を見ること、挿し木をしたり実生苗を作り変種を見つけること、そして多くの苗を友達に配ること、この趣味により、多くの花友達ができました。困つたこと、行き詰まつたこと、気が落ち込んだ時など身近な花友達に話し相手に、相談相手になつ

下條村に住んで



佐々木 久仁子
(北又)
昭和17年生まれ

てもらい、なだめられたり、励まされて気が楽になり、今日の私があるのだと感謝をしています。今後これまで支えて下さつた皆様に恩返しができるよう、誰とも気楽に話の出来る人になりたいと思います。そして十二年後の午年まで健康でかんばんりたいと思つています。

月日の経つのも早いものです。今年で六回目の午年を迎えます。おもえば長男が小学校入学する時に東京から家族で下條村に来ました。以来三十七年になります。年の流と共に子供達も社会に出て働き、結婚して今はそれぞれの道を歩いています。すぎし日々を思い

六十歳節目の年



中 澤 喜 弘
(粒二)
昭和29年生まれ

返し下條村にも水道が入り、ゴルフ場も出来、工場も建てられ、住宅や人口も増え、豊かな村になりました。自然の山々にかこまれた下條村に住む事が出来よかつたと思ひます。これからは健康のために歩いたりウォーキング教室で体を鍛える事に心がけたいです。今年一年家族と共に健康で暮せる事を祈りたいと思います。

五回目の午年を迎え六十歳となりますが、一般的には定年などで人生において最も節目の年になると思ひます。子供たちは社会人としてそれぞれの道を歩み始め無我夢中で過

今年も笑顔で



村 松 文 恵
(北平)
昭和41年生まれ

早いもので下條にお世話になつて、二度目の年女を迎えます。子供中心の生活を送っています。そんな子供達の部活や、地域の行事などを通していろいろな方と知り合う機会に恵まれ、たくさんのお話を聞いていただきました。子供達の背丈も私を越し、見下ろされて文句を言われるようになってしまいました。それぞれに自分の世界を持ち始め親がうるさくなつてきたようです。そんな様子を見ては、自分もこんな風に心配してもらつていたのかと、親に感謝の気持ちを持つ事も、多くなつてきました。ほんの少しでも良いので楽しい事を見つけ、家族で話をする時間を大切にして、笑顔で元気に一年を過ごせるようにしていきたいと思ひます。みなさまも、笑顔ですごせる良い年になりますように。

午年を迎えるにあたって



上 松 孝 志
(阿知原)
昭和53年生まれ

月日が過ぎるのは早いもので、気が付けば三回目の午年を迎えることになりました。今年はこちら前の日常に満足することなく、新しいことに挑戦し、自分の幅を広げること、自分の手で出来ることを増やすため、自分の時間を割いていきたいと思ひます。二つ目として、社会人になつて

から忙しさを言い訳に本を読むことが無くなつてしまったという反省があります。本、参考書を一冊でも多く読むこと、それと下條村には素晴らしい図書館がありますので、一回でも多く足を運び、知識、教養の幅を広げたいと思ひます。三つめとして仕事の関係上生活が不規則のため、健康面には特に注意したいと思ひます。十分な睡眠、食事、規則正しい生活が送れるように心がけたいと思ひます。今年末には掲げた目標の成果を体感でき、充実した一年だつたと振り返られるよう、常に意識しな

新年を迎えて



宮 島 あすか
(入野)
平成2年生まれ

がら日々過ごしていきたいと思ひます。

新年あけましておめでとうござ

います。昨年の三月に十六年間の学生生活を終え、四月から社会に出て、仕事をしています。環境も一変する中で、自分の知らない知識や新しいものの見方を得ることが出来るというのは楽しいことであり、充実した毎日を送っております。しかし、やはり初めての仕事は慣れないこと、わからないことだらけで、焦りや動揺ばかりが生まれてしまふのが現状です。そんな時、しっかりとフォローし、支えて下さる先輩方や家族には、尊敬と感謝の念に堪えませんが、今はその姿を目標として、仕事にも自分に対しても責任を持ち、辛いことから逃げず、精一杯努力していきたいと思ひます。人生万事塞翁が馬、いいことも悪いことも全て自分の成長の糧にして、今年も仕事をがんばります。

最高学年として



田 元 唯 華
(合上)
平成14年生まれ

私は今年、六年生になります。六年生になつてがんばろうと思ふことがあります。

小学校の最高学年になるので下の学年の人たちの見本になるような行動をしたいです。今の六年生がやってきたい所を私もできるようにしたいです。たとえばクラブでは六年生が四年生や五年生の面どうを見てくれました。私もそうしていきたい。あと、学習の面でも今まで以上にがんばつて小学校のまとめができるようにしたいと思ひます。授業中は、ちゃんと先生の話を聞いて、授業の内容がしっかりとわかるようにしたいし、宿題の自学も毎日がんばつてやっていきたいと思ひます。

六年生という自覚を持つて一つ一つの行動がてきぱきとできるようにがんばりたいです。